

## 6. 人間観

### 6-1. 人間の分類

#### 6-1-3. 身分・家系による分類

母方の先祖の柳氏は、母の親の代に足寄か美幌から白糠に移ってきて、チャロのオサッペに柳で大きな家を建てたので、柳という姓がついた。

[根本与三郎氏]

私の実母キシは、アイヌの名をマトウシテプ Matustep といい、育ての母とは、柳家の姉妹に当る。父の一族は、美幌から白糠にやってきて、初めチャロの大苗に住んだ。

[根本与三郎氏]

女はイトナパ itoppa (祖印) を持っていない。婿に入った場合、実家のイトプパと婿入り先のイトプパのどちらを受継ぐかは分からない。

[貫塩米太郎氏]

#### 6-1-4. 親族名称

カッケマツ katkemat (あなたの) 奥さん

アチャ aca 父、祖父

ハポ hapo 母

フチ huci 祖母 [貫塩米太郎]

### 6-4. 身体のお世話

#### 6-4-1. 入墨・文身

白糠の女性の入れ墨は、他の地方のものとは比べ小さなもので、上唇と鼻との間に墨を入れるだけだった。また、手首の節から手の甲にかけても入れ墨を入れていた。祖母の話によると、記憶は不確かだが、ポルンクル porunkur とか呼ばれていたフキの葉に住む人がいて、フキの葉が枯れるといなくなる人々が入墨をしていたそうだ。

[根本与三郎氏]

#### 6-4-3. 病気と治療

クマの油はシカと違い固くならないので、ビンに入れて持って帰り、火傷などしたら塗る。

[根本与三郎氏]